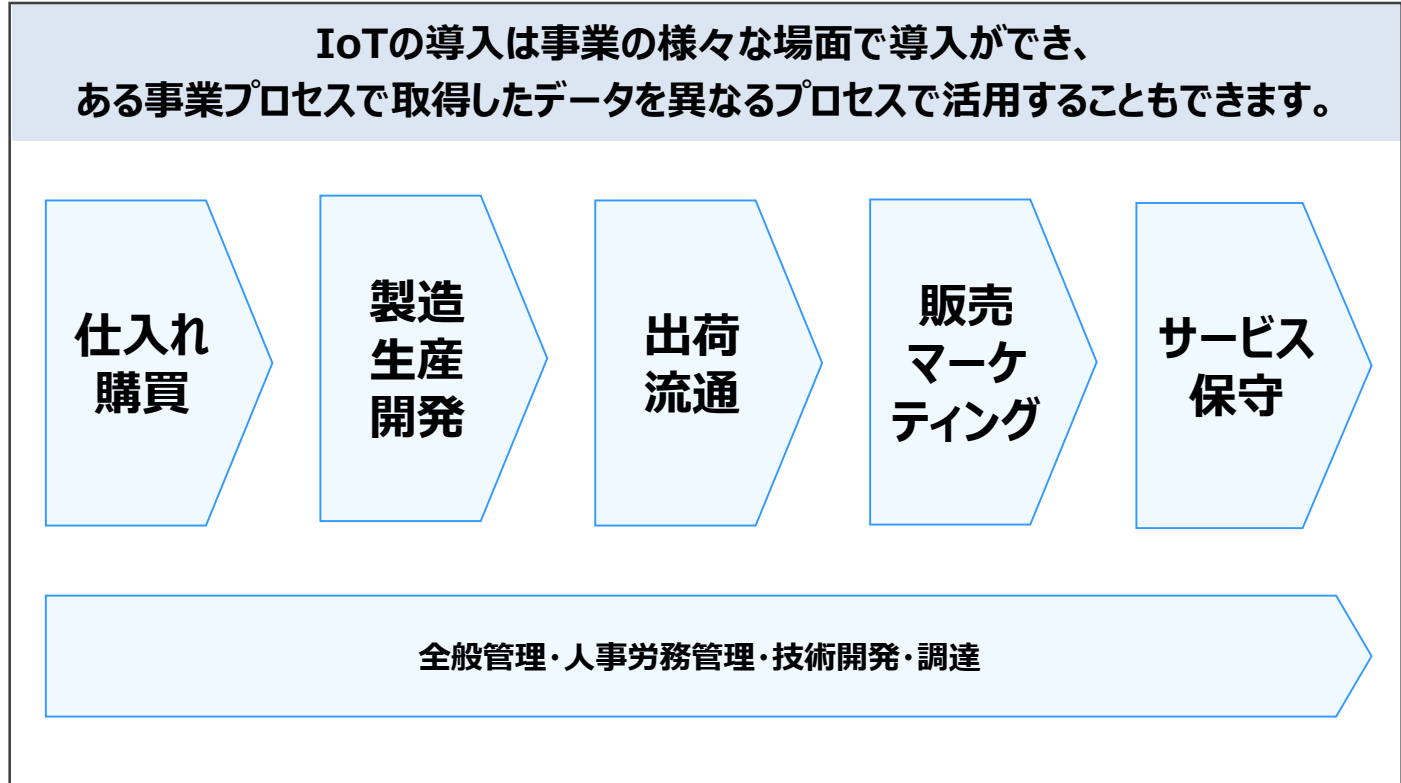


IoT導入で実現できること



事業の各プロセスでのIoT導入事例を下記で紹介します。

仕入れ 購買	<ul style="list-style-type: none"> ・粒状・粉状の原料の在庫量を数量ではなく、重量で可視化を実現、会計データと連携し、棚卸業務を効率化、また消費動向データと連携のうえ在庫補充のタイミングを判断。 ・卸店から送られた花の画像から、AIが画像認識により買い頃の花を判断し、購入を決定。 	データ連携 AI
製造 生産 開発	<ul style="list-style-type: none"> ・海洋環境データと魚群行動のデータから適切な餌給量とタイミングを判断。 ・市場価格のデータから伐採計画を策定し、適切な太さ、長さの丸太を伐採。 ・工場、工事現場の作業員のウェアラブルデバイスからバイタル、作業環境の情報を収集し、AIが作業員のストレスを推定。 	データ連携 データ連携 AI
出荷 流通	<ul style="list-style-type: none"> ・海上輸送するコンテナにGPSや各種センサーを設置し、省電力かつ世界各地をカバレッジするためのLPWA等を活用した無線通信サービスによりそのデータを収集してコンテナの位置や状態を遠隔モニタリング。 ・倉庫内の作業員にICタグをつけ、動線を把握し、作業の無駄を発見。 	LPWA 業務改善
販売 マーケティング	<ul style="list-style-type: none"> ・製品の仕様に加え、顧客特性や市場相場、過去の実績のデータを分析し、見積の精度を向上。同時にAIを活用し、見積時のベテランのノウハウを言語化。 ・自動車の走行距離や速度のデータ（急発進等）から自動車保険の保険料を算出。 ・顧客の過去の購買情報やサイトの閲覧情報を分析し、顧客にマッチした商品案内を送付。 	AI 新サービス AI
サービス 保守	<ul style="list-style-type: none"> ・空調設備設計会社が、室内環境（室温・湿度）を可視化するだけでなく、データを蓄積することで、空調設備の問題点を洗い出し、リニューアル提案につなげる。 ・ウォーターサーバーの使用量を計測し、自動注文、在庫管理を不要にする。 	新サービス 新サービス